

Vbus-71C-DC

Vbus-71C-DC は、DC 電源入力対応の当社 70 シリーズモジュール実装用筐体です。各種 70 シリーズモジュールを 1 枚実装可能でモジュールの選択、組み合わせによりさまざまなシステムに対応できます。オプションを使用する事によりバッテリー運用またはラック実装での運用も可能です。

■特長

- ✓ ロック付き電源入力コネクタ(XLR-4「m」 1,2 番ピン「-」 3,4 番ピン「+」) ※1
- ✓ ワイド DC 入力 10~35V(リップルノイズ・スパークノイズのピーク値も含める) ※1
- ✓ REF IN(BBS, 3 値シンク対応, ループスルー付)標準装備 ※2※3
- ✓ Vbus-71C-DC と 70 シリーズモジュールの状態監視を行う SNMP 機能標準装備
- ✓ 静音設計(当社比)
- ✓ 振動対策標準装備 ※4
- ✓ 前面パネルは開閉可能で、モジュールの調整や交換が容易 ※5
- ✓ アラーム接点はモジュール異常、FAN 異常、電源異常、電源停止、REF 異常のいずれかでクローズ ※6
- ✓ 70 シリーズを 1 枚実装可能 ※7
- ✓ RM-70 ラックマウントキットを取り付けてラック実装(最大 2 台)での運用も可能 ※8
- ✓ Vbus-71C-DC-01(バッテリーマウントプレート)を取り付けてバッテリー運用も可能※8
- ✓ Web Server オプションを使用することで、ブラウザーからモジュールの構成情報や設定確認、エラー監視コントロールが可能 ※8

※1 DC 入力電圧の+-逆接続、過電流、過電圧など仕様範囲外の内容にて本筐体を動作させると、保護回路が働いて

電源供給機能が停止するか異常発熱により筐体破損を起こしますので確実な仕様範囲内でのご使用をお願いします。

入力ケーブルでの電圧降下やケーブルの容量不足による不具合が起こらないよう、1,2 番ピン「-」 3,4 番ピン「+」各ピン 1 本

10A 以上の電流が流せる電源ケーブルの使用と、筐体入力直前での電圧が 10V 以下にならないようご使用をお願いします。

※2 REF IN を使用する際は、各種 70 シリーズモジュールの REF 設定を REF MASTER モード (INTERNAL MASTER、LINE MASTER、EXT MASTER) にしないでください。70 シリーズコントローラ系モジュールや REF MASTER モードに設定したモジュールを筐体へ実装する際は、前面パネルを取り外し SNMP/REF 基板の正面スライドスイッチにより REF 機能を OFF にしてください。

※3 REF IN 同期対応は 1080i60/59.94/50、720p60/59.94/50、1080p30/29.97/25/24/24sF/23.98/23.98sF、525i、625i、になります。

※4 振動試験の内容は 下限周波数 10Hz 上限周波数 40Hz (X/Y/Z 軸 同時振動)

掃引時間 (1 サイクル 10Hz~40Hz~10Hz) 1 分 サイクル回数 40 回 にて正常動作確認となります。

※5 運用時は前面パネルを閉めてご使用ください

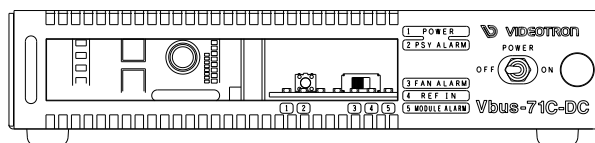
※6 モジュール異常のアラーム接点に付きましては、未対応製品もございますのでご注意ください。

詳細に付きましては当社製造技術部までお問い合わせください。

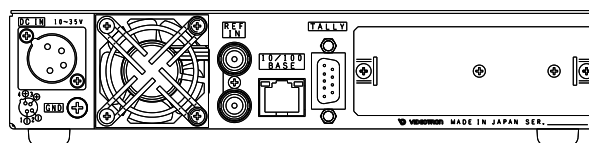
※7 2 スロット以上を使用する 70 シリーズモジュールは実装できませんのでご注意ください。

※8 オプションのご購入については当社営業部までお問い合わせください。

前面図



背面図



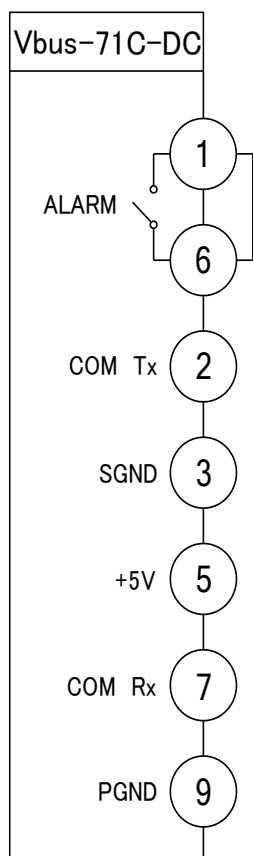
構成

筐体	Vbus-71C-DC
71C-DC形筐体用ファンユニット	Vbus-71C-DC-02 筐体へ実装済み
VbusC SNMP BOARD	Vbus-SNMP-07 筐体へ実装済み

定格

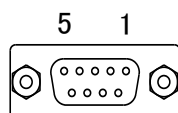
入力信号	
・REF IN	BBS:0.43Vp-p/75Ω 3値SYNC:0.6Vp-p/75Ω、BNC 1系統
リファレンスフォーマット	1080i60/59.94/50、720p60/59.94/50、 1080p30/29.97/25/24/24sF/23.98/23.98sF、525i、625i
実装モジュール数	1枚
最大消費電力	50VA
消費電力(実装モジュール無し)	10VA
内部供給電力	30VA
外部/F	
・GPI	Dsub-9(f) インチネジ AC・DC 60V 200mA ※アラーム接点はモジュール異常、FAN 異常、電源異常、電源停止、REF 異常のいずれかで1-6番ピンがクローズします。
・10BASE-T/100BASE-TX	RJ-45 1系統
動作温度	0~40°C
動作湿度	20~80%RH(但し、結露無き事)
電源電圧	DC10~35V(リップルノイズ・スパークノイズのピーク値も含める。ピーク電圧+50V(100msec)以下にて使用してください。) 入力コネクタ(XLR-4「m」 1,2番ピン「-」 3,4番ピン「+」)
外形寸法	208W×42H×344.6D
質量	3kg

GPI仕様



Vbus TALLY ピン配列

D-Sub9pin (f)



筐体背面側

モジュール異常※1、FAN 異常※2、電源異常※3
電源停止、REF異常※4、のいずれかで1-6番ピンがMAKEします。
ピン間の絶対最大定格は60V、200mAです。

2-7番ピンにて、専用ケーブルでパソコンのRS-232C I/Fに接続し
汎用ターミナルソフトを使用して筐体のIPアドレスの確認、変更が可能です。
専用ケーブルに関しては弊社までお問い合わせ下さい。

5番ピンは未接続にしてください。

※1 モジュール異常のアラーム接点は、未対応製品も
ございますので注意してください。詳細に関しては
弊社までお問い合わせください。

※2 FANの回転数が規定回転数を下回る時。

※3 電源が規定電圧(4.75V)を下回る時。

※4 ディップスイッチの設定が必要になります。

ケーブル用適合コネクタ

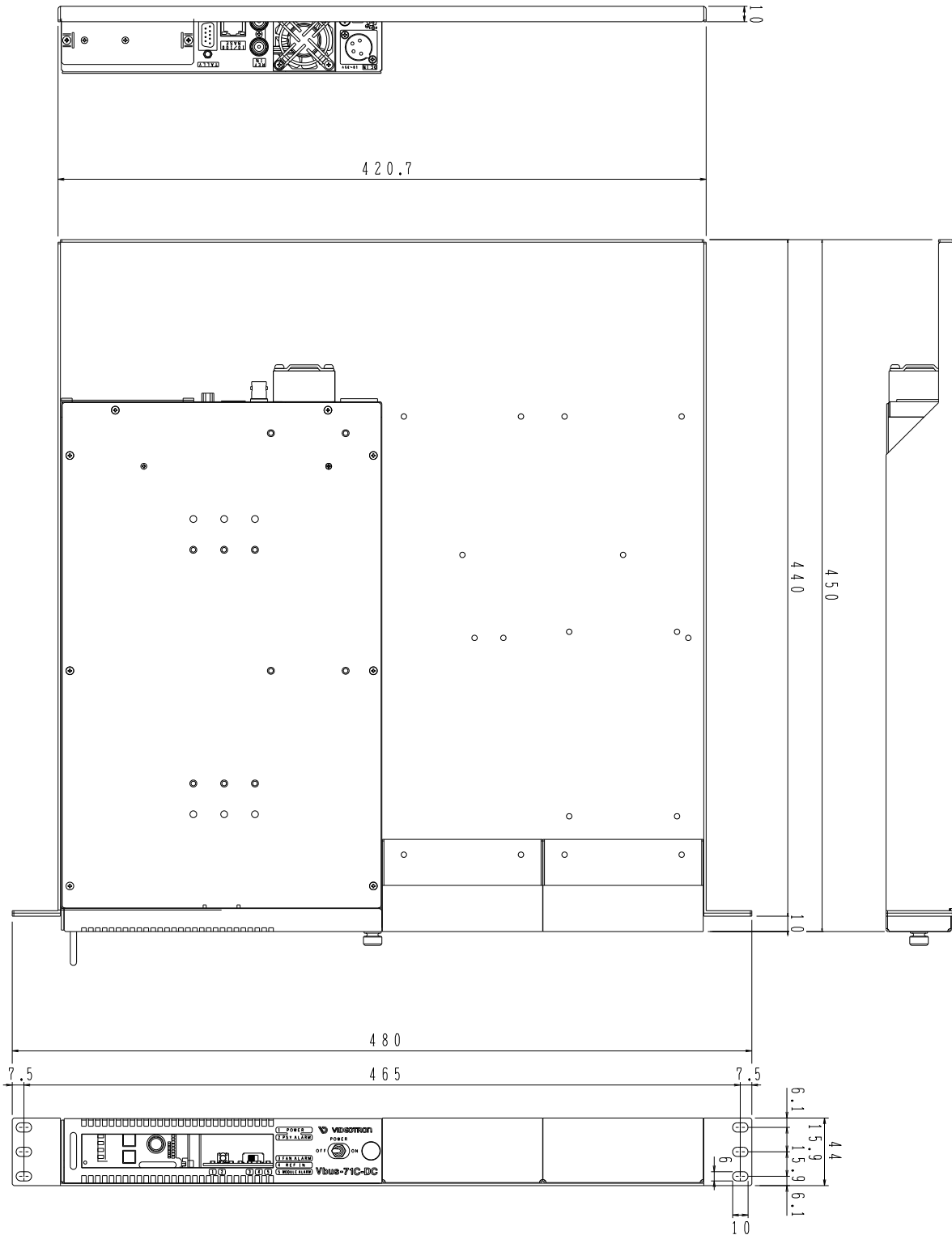
型番:HDEB-9P(メーカー:HIROSE)

ケーブル用適合コネクタカバー

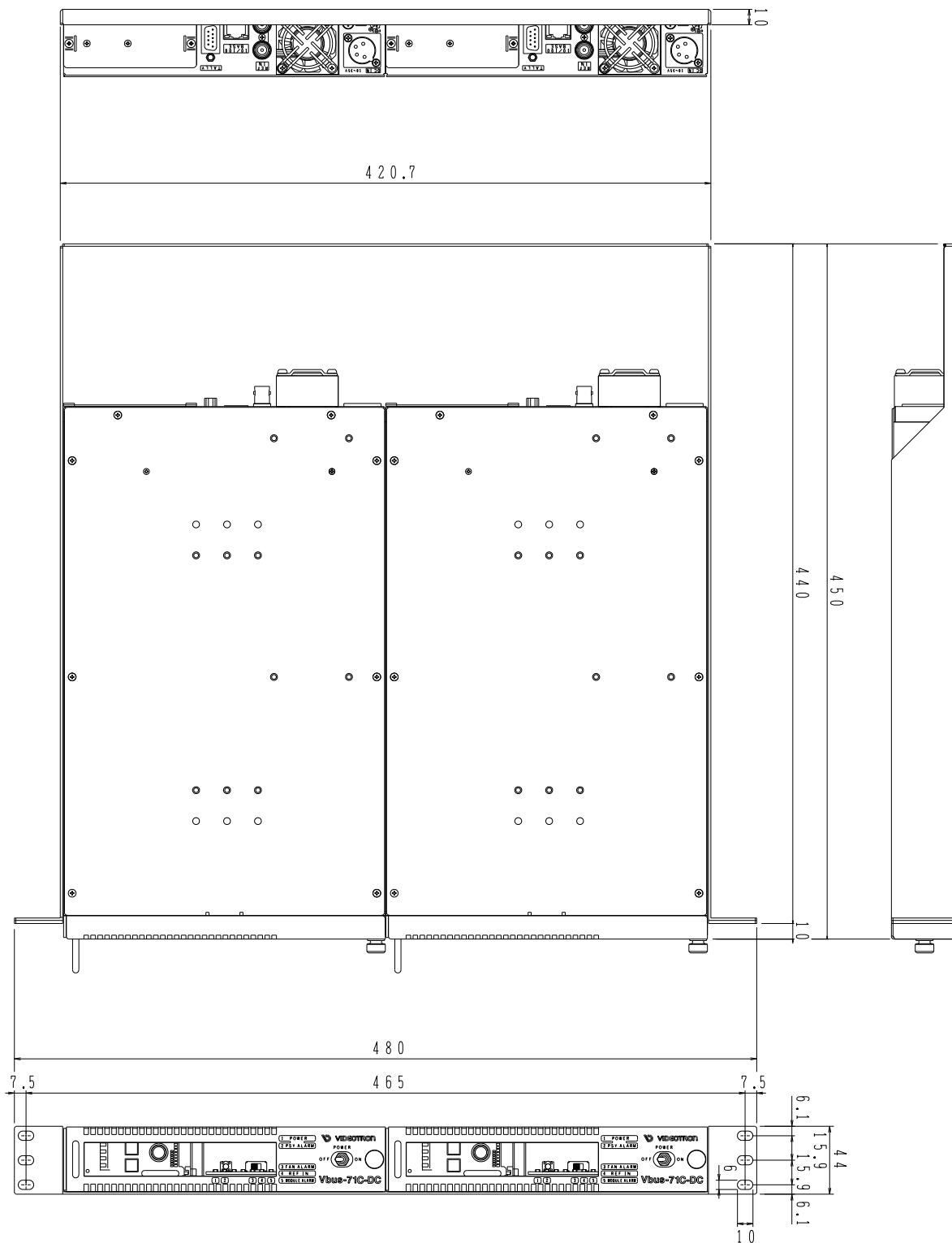
型番:17JE-09H-1C(メーカー:DDK)

※必ず上記の指定されたコネクタ、カバーを使用してください。

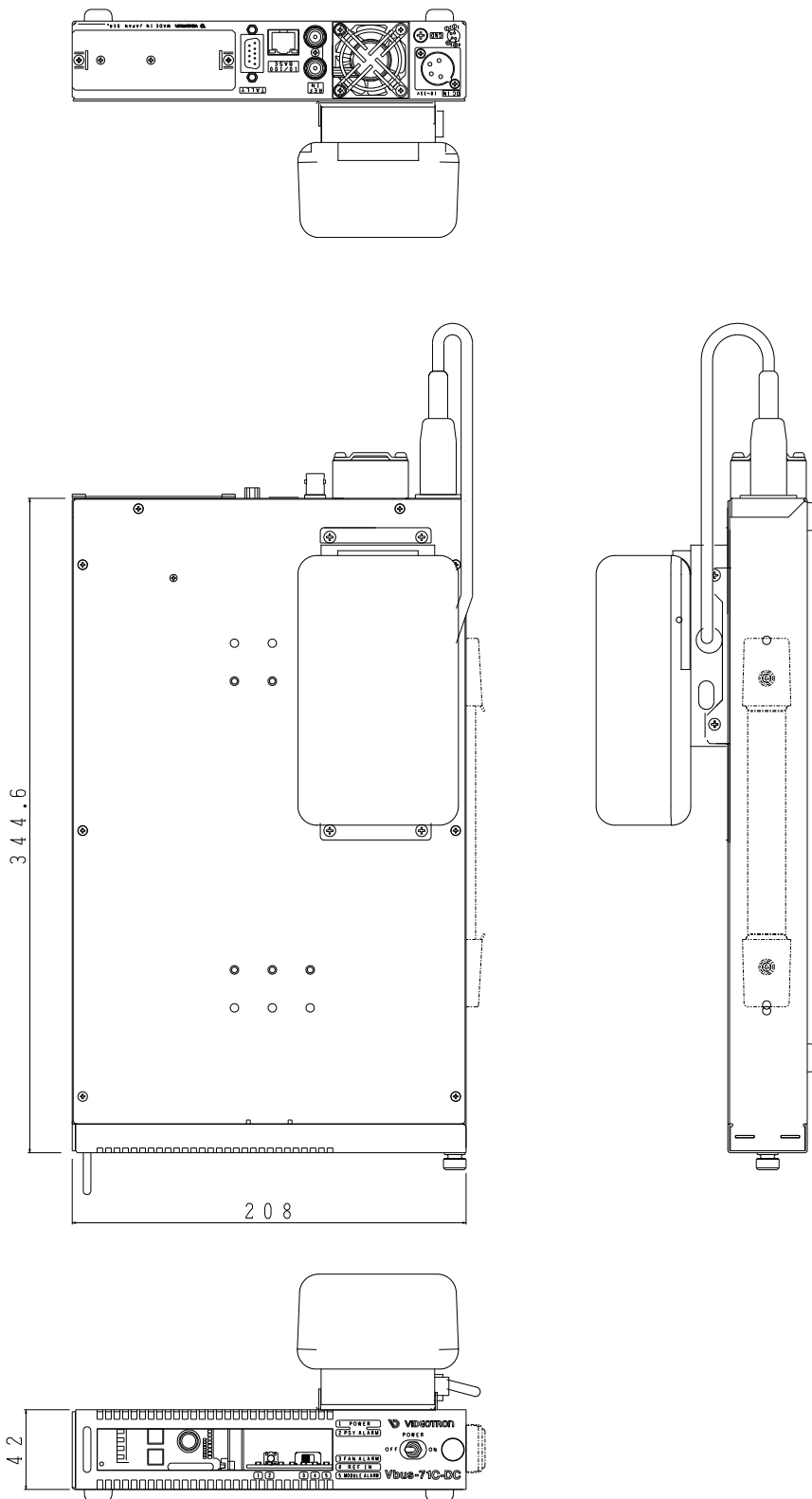
・Vbus-71C-DC RM-70へ1台実装



・Vbus-71C-DC RM-70へ2台実装



・Vbus-71C-DC Vbus-71C-DC-01 へ 1 台実装



※注外観及び仕様は変更することがあります。